

# ぜ せん だ ら 是旃陀羅問題学習会

## 学習テキスト『御同朋を生きる』学習会

『観無量寿経』(以下『観経』)序分に説かれる“是旃陀羅”という言葉について、「仏教は平等を説くはずなのに、なぜ『観経』には“是旃陀羅”という差別的な言葉があるのか」「心に痛みを感じる」といった問題提起があり、真宗大谷派では『観経』や差別問題を学び直す取り組みが進められています。

教区では今年から、学習テキスト『御同朋を生きる』の輪読会を4回開催してきました。今回はその学びをふまえ、編纂委員のひとりである名和達宣さんに要点をお話いただきます。

結論ありきではなく、

- ・なぜ『観経』の“是旃陀羅”が問題とされるのか
  - ・現代に生きる私たちにどう関係しているのか
- などの疑問を共に深めていきたいと考えています。

関心のある方はもちろん、初めての方や難しいと感じておられる方も大歓迎です。どなたでもぜひご参加ください。

日時:2025年5月12日(月)  
13:30から16:30

会場:小松大聖寺教務所(小松市小馬出町26)

講師:名和 達宣 氏(教学研究 所員)

解推本部担当者 谷 祐真 氏  
(解放運動推進本部 本部委員)

対象者:教区役職者、教区教化委員会委員、  
解放運動推進部門委員、寺族教化部門委員、  
教導会会員、関心のある方

日程  
13:00 受付  
13:30 開会  
教化委員長挨拶  
教化本部長挨拶  
13:40 講義(途中休憩あり)  
15:45 質疑応答・  
ディスカッション  
16:30 閉会

テキスト『御同朋を生きる』は寺院に送付されていますので、必ずご持参ください。お持ちでない方は当日お渡しいたします。



参加費無料  
どなたでも  
参加ください

【参考図書】真宗大谷派・是旃陀羅問題テキスト『御同朋を生きる』の問題点と疑問(編集発行 広島部落解放研究所)1000円(税込)を教務所で販売しています。

【お問合せ】  
小松大聖寺教務所(担当:寺本)  
TEL:0761-22-0555

主催 真宗大谷派小松大聖寺教区教化委員会 解放運動推進部門